



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
福祉臨床基礎科目	6701	福祉臨床入門	②				栗山 隆	
	6709	倫理学	②				田中 耕一郎	
	6707	障害学	2	2			永井 順子	
	6708	ジェンダー・スタディーズ					田中 耕一郎	集中講義
	6749	社会福祉の思想	2	②			中澤 香織	
	6008	社会福祉発達史	2		②		宮崎 穣	集中講義 隔年開講 2020年度開講
		福祉臨床研究法 I					横山 穓	
	6529	相談援助実践論		2			江連 崇	
	6530	相談援助入門実習			1		吉田 龍平	履修者制限あり
	6713	福祉臨床基礎実習指導 I(A)	②				吉松 岡是伸	
福祉臨床展開科目	6714		②				西田 充潔	
	6715		②				西田 充潔	
	6717	福祉臨床基礎実習指導 II(A)	②				吉田 龍平	
	6718		②				西田 充潔	
	6719		②				大友 秀治	
		リハビリテーション論					吉田 龍平	
		施設ソーシャルワーク論			2			
		地域ソーシャルワーク論			2			
		子ども家庭ソーシャルワーク論			2			
		障害者ソーシャルワーク論			2			
社会福祉士専門科目		高齢者ソーシャルワーク論			2			
		保健医療ソーシャルワーク論			2			
		リハビリテーション論			2			
		福祉臨床研究法 II			2			隔年開講
		ケアマネジメント実践論			2			隔年開講
		ケアマネジメント技術演習						
	6007	公衆衛生法論 I	2		1		佐々木 浩子	隔年開講 2020年度開講
	6631				2		池田 雅子	
							向谷地 生良	
							奥田 かおり	
		療法論 II			2		池田 望	隔年開講
		福祉臨床専門演習						
		福祉臨床応用実習						
		卒業論文						
	6515	心理学理論と心理的支援(A)	2				佐藤 祐基	
	6516	(B)	2				佐藤 祐基	
	6517	社会理論と社会システム	2				水川 喜文	遠隔講義
	6521	医学知識 I	2	2			田辺 等等	
	6523	医学知識 II		2			田辺 彰彦	
	6004	社会福祉概説	4				佐橋 克隆	遠隔講義
	6022	ソーシャルワーク論 I	2				栗山 隆	遠隔講義
	6023	ソーシャルワーク論 II	2				大友 秀治	遠隔講義
	6067	ソーシャルワーク方法論 I	2				横山 穓	遠隔講義
	6068	ソーシャルワーク方法論 II			2		横山 穓	遠隔講義
		ソーシャルワーク実践理論 I						
		ソーシャルワーク実践理論 II						
	6525	高齢者福祉論						
		介護概論					大友 芳恵	

履修コード	授業科目(クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
		1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
		前通後	前通後	前通後	前通後		
社会会	6034 障害者福祉論		2			田中 耕一郎	
	6527 児童・家庭福祉論		2			栗山 隆	遠隔講義
	6039 地域福祉論(B)		2			池田 雅子	
	6025 コミュニティワーク論(B)			2		池田 雅子	
	6745 医療福祉論		2			伊藤 恵里子	
	社会福祉管理運営論			2		田頭 理	
	司法福祉論			2		中田 知生	
	社会福祉調査論(福祉士)		2			安部 雅仁	
	福祉行財政と福祉計画			2		佐橋 克彦	
						伊藤 新一郎	
福祉	6592 社会保障論 I (B)	2				伊藤 新一郎	
	6593 社会保障論 II (A)		2			松岡 是伸	
	6594 (B)		2			鎮目 真人	集中講義
	6029 公的扶助論		2			松岡 是伸	
	労災と就労支援			2		林 健太郎	
	権利擁護と成年後見制度			2		岡田 直人	履修者制限あり 岡田直人コーディネーター
	相談援助演習 I (A)		3			山下 浩紀	
	(B)		3			高野 和美	
	(C)		3			松浦 智和	
	(D)		3			横山 檻	
専門科目	6535 (E)		3			栗山 隆	
	6536 (F)		3			小泉 良子	
	6537 (G)		3			松岡 是伸	履修者制限あり 西田充潔コーディネーター
	相談援助演習 II			2		林 健太郎	
	相談援助実習指導 I (A)		2			西田 充潔	
	(B)		2			鈴木 道代	
	(C)		2			大友 秀治	
	(D)		2			松井 祐子	
	(E)		2			吉田 竜平	
	(F)		2				
精神保健福祉専門科目	6551 (G)		2				
	相談援助実習指導 II			2		永井 順子	
	相談援助実習指導 III			2			
	相談援助実習			6			
	6601 精神疾患とその治療 I		2		2	田辺 等	
	精神疾患とその治療 II		2		2	中村 和彦	
	精神保健の課題と支援 I		2		2	伊藤 恵里子	
	精神保健の課題と支援 II		2		2	橋本 達志	
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)						
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I			2			
精神保健福祉専門科目	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II		2		2		
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 III		2		2		
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開 IV		2		2		
	精神保健福祉に関する制度とサービス I		2		2		
	精神保健福祉に関する制度とサービス II		2		2		
	精神障害者の生活支援システム						
	精神保健福祉援助演習(専門) I			1			
	精神保健福祉援助演習(専門) II			1			
	精神保健福祉援助実習指導 I			2			
	精神保健福祉援助実習指導 II			4			
門SSW科目専門	精神保健福祉援助実習			7			
	スクールソーシャルワーク論		2				
	スクールソーシャルワーク演習			1			
	スクールソーシャルワーク実習指導			1			
	スクールソーシャルワーク実習			2			

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
教 育	6641	こどもの発達と社会	②				西田充潔	
	6642	成人・高齢者の生活と社会	②				中田雅美	
	6106	社会調査入門	2		2		中田知生	
		障害児教育論						
		知的障害者の病理保健						
	6065	知的障害者の心理(A)	2		2		牧田浩一	
	6066	(B)	2		2		播磨正一	
		肢体不自由者の病理保健						
	6413	肢体不自由者の心理	2		2		播磨正一	
		病弱者の病理保健						
臨 床	6415	病弱者の心理		2			渡辺泰行	
	6417	知的障害教育方法論I	2		2		西田充潔	
	6418	知的障害教育方法論II		2			播磨正一	
	6419	肢体不自由教育方法論		2			播磨正一	
	6421	病弱教育方法論	2		2		渡辺泰行	
専 門 科		視覚障害教育論						
		聴覚障害教育論						
	6425	重複障害・LD等教育論	2		3		田実潔	
		障害児教育実習						
	2192	日本史I〔前近代〕(文社部)	2				篠崎敦史	
	2193	日本史II〔近現代〕(文社部)		2			篠崎敦史	
	6402	世界史I(文社部)		4			富田淳一	
	3138	世界史II		4			中村一浩	
	3411	地理学(A)	2				塩崎大輔	
	3412	自然地理学(A)		2			菊地達夫	
	3422	(B)		2			高橋伸幸	集中講義 ※教職課程履修者指定クラス
目	3141	地誌概説		4			塩崎大輔	
	3147	現代政治学	2				萱野智篤	
	3414	現代社会学	2				石岡丈昇	集中講義
	3415	現代哲学		2			西永亮亮	
	3143	宗教学(A)	2				堀雅彦	
	3144	(B)		2			堀雅彦	
	3418	社会思想史(A)	2				楠木敦	
	3240	国際政治学(A)	2				萱野智篤	
		国際経済学I						
		国際経済学II						
	5641	憲法I〔人権〕		4			岩本一郎	
		憲法II〔統治機構〕		4				
	2401	経済学入門(文社部)	2				小松知春	



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

37~47ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学・社会科学、地域と世界、キリスト教学、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教学
この分野から4単位以上を修得すること。ただし、聖書の思想と文化I及びIIか、又はキリスト教の歴史I及びIIのいずれかをセットで修得すること。
- (7) キャリア支援
日本語科目から、日本語表現I1科目2単位及び日本語表現II1科目2単位を修得すること。
情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用I又は情報活用IIのいずれか1科目2単位をあわせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
 - 1 英語I~IV、ドイツ語I~IV、フランス語I~IV、中国語I~IV、韓国語I~IVのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
 - 3 自自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (9) (1)~(8)までの上記で修得すべき単位30単位以外に6単位以上を修得すること。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計74単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『福祉臨床基盤科目』から必修12単位を修得すること。
- (2) 『福祉臨床展開科目』から必修10単位と、施設ソーシャルワーク論、地域ソーシャルワーク論、子ども家庭ソーシャルワーク論、障害者ソーシャルワーク論、高齢者ソーシャルワーク論、保健医療ソーシャルワーク論、リハビリテーション論の7科目から3科目6単位の計16単位を修得すること。
- (3) 『教育臨床専門科目』から必修4単位を修得すること。
- (4) 上記で修得していない『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』『教育臨床専門科目』の科目の中からと『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『スクールソーシャルワーク専門科目』の科目の中から42単位を修得すること。
- (5) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (6) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目的履修に必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。
- (7) 卒業論文の履修は、最終年次の前年次までに90単位以上を修得していることを要件とする。
詳しくは、「卒業論文³」の頁を参照すること。
- (8) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。
科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則」の最後に示してあるので確認すること。

2. 外国語科目の単位認定

181・182ページを参照のこと。

3. 卒業論文

164~169ページを参照のこと。

(C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

精神保健福祉援助実習：3年次後期までの「社会福祉士受験のための指定科目」および「精神保健福祉士受験のための指定科目」の単位修得を条件とする。

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

福祉臨床応用実習：相談援助実習指導II、相談援助実習指導IIIおよび相談援助実習の単位修得を条件とする。

スクールソーシャルワーク実習：相談援助実習指導II、相談援助実習指導IIIおよび相談援助実習の単位修得を条件とする。

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

社会福祉士関係科目の履修について

相談援助実習指導II、相談援助実習指導III及び相談援助実習を履修登録できる条件

条件1. 2年次前期までに履修済（単位修得済）であること

①【全学科】相談援助実践論（2年次前期）

②【福祉臨床学科のみ】福祉臨床基礎実習指導I（1年次前期）、福祉臨床基礎実習指導II（1年次後期）

条件2. 2年次後期に履修済（単位修得済）であること

①【全学科】相談援助実習指導I、相談援助入門実習

条件3. 2年次後期までに履修済（単位修得済）もしくは3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習I

条件4. 3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習II（条件3との関連で、相談援助演習Iとの並行履修を認める）

条件5. 社会福祉士国家試験受験科目群のうち、以下の16科目から、2年次前期までに13科目（8割相当）を履修済（単位修得済）であること

①1年次通年科目：社会福祉概説

②1年次後期科目：心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、ソーシャルワーク論I、社会保障論I

③2年次前期科目：医学知識I、社会福祉調査論、ソーシャルワーク論II、ソーシャルワーク方法論I、地域福祉論、高齢者福祉論、児童・家庭福祉論、公的扶助論、社会保障論II、障害者福祉論、医療福祉論

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

(D) その他

(1) 『大学共通科目』及び『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『スクールソーシャルワーク専門科目』『教育臨床専門科目』で修得すべき単位110単位以外に必要となる14単位は、上記の修得すべき単位110単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。

(2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目的単位数を分割して算入することができる。

(3) 他学科専門教育科目は55・56・62・63ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。

(4) 副専攻科目²については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。

(5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

1. 社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

48~64ページを参照のこと。

2. 副専攻科目

199~206ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単位数		
		必修	選択	
大学共通科目	人間科学	2単位	6単位	(注)大学共通計 14単位
	人文科学	2単位		
	自然・数理科学	2単位		
	社会科学	2単位		
	地域と世界	2単位		
	キャリースト 教学	4単位		
	キャリア支援	総合講義		
		キャリア教育		
		日本語科目	4単位	
		情報科目	2単位	2単位
外国語		8単位		
計		6単位	24単位	6単位
学科専門教育科目	福祉臨床基礎科目	12単位	42単位	専門教育計 74単位
	福祉臨床展開科目	10単位		
	社会福祉士専門科目			
	精神保健福祉士専門科目			
	スクールソーシャルワーク専門科目			
	教育臨床専門科目	4単位		
	計	26単位	6単位	42単位
社会福祉学部他学科専門教育科目				
他学部他学科専門教育科目				
国際交流関係科目				
副専攻科目				
計		32単位	30単位	48単位
合計			124単位	
			124単位	

(注) この14単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目的履修に必要な基礎条件)

2年次終了までに、下記の事項を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目的履修はできない。

次の(1), (2), (3)を全て含み50単位以上を修得していること。

- | | |
|--|------|
| (1) キャリア支援科目(日本語科目)：日本語表現Ⅰ及び日本語表現Ⅱ 各2単位 | 4 単位 |
| (2) キャリア支援科目(情報科目)：情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱ | 各2単位 |
| | 4 単位 |
| (3) 福祉臨床基盤科目：福祉臨床入門 2単位, 福祉臨床基礎実習指導Ⅰ 2単位 | 4 単位 |